

第二次 東大和市環境基本計画

(平成29年度～平成38年度)

人と自然が共生する豊かな環境を育み、
次の世代に引き継げるまち



東大和市

第二次東大和市環境基本計画の策定にあたって



東大和市長 尾崎保夫

東大和市では、本市の将来都市像である「人と自然が調和した生活文化都市東大和」の実現を目指し、平成 19（2007）年 3 月に策定した第一次東大和市環境基本計画において、「人と自然が共生する豊かな環境を創り、次の世代に引き継ごう」という環境像と 5 つの基本目標を掲げ、これまで環境の保全に取り組んでまいりました。

近年では、かつて経験したことのないような気候の変動に直面するなど、世界的にも環境問題が深刻化しており、大気や水質の汚染など自然環境の破壊、廃棄物の増加、地球温暖化の進展など、その問題は多岐に及んでおります。

今、私たち一人ひとりが、身近な環境から考え、出来ることから一つずつ着実に実行し、先人たちによって守り受け継がれた、自然や歴史、文化を保存・再生、そして創造し、後世に着実に引き継いでいくことが求められております。

市では、これらを念頭に、国や東京都の動向を踏まえつつ、東大和市のシンボルともなっている緑豊かな狭山丘陵を核とした良好な環境を守り育てることを願い、新たに「第二次東大和市環境基本計画」を策定いたしました。

これからも、市民及び事業者の皆様との協働により、計画の推進を図ってまいりたいと考えておりますので、皆様の引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたりまして、市民及び事業者の皆様を始め、東大和市環境保全審議会並びに関係者の皆様より、多くの貴重なご意見を賜りましたことを、この場をお借りして改めて厚くお礼申し上げます。

平成 29 年 3 月

目 次

	(頁)
第1章 計画の基本的事項	1
1 計画策定の背景	1
2 計画の目的	1
3 計画の位置づけ	3
4 計画の期間	4
5 計画の推進主体	5
6 計画の構成	6
第2章 策定にあたって	7
1 第一次計画の進捗状況の点検結果	7
2 環境に関するアンケート結果	10
3 国・東京都等の動向	16
4 計画策定にあたっての主要課題	18
第3章 第二次計画のめざすもの	20
1 望ましい環境像	20
2 基本目標	21
第4章 優先して取り組む重点施策	22
1 「まちづくりの視点」による環境の保全	23
2 優先して取り組む重点施策の取り扱い	23
第5章 東大和市の環境の現状と推進施策	27
1 狭山丘陵をはじめ水と緑を保全・活用し、生きものと共生するまち	29
2 循環型社会の形成を進める地球にやさしいまち	36
3 環境負荷を低減し、健康で安心して住み続けられる快適なまち	42
4 環境を学び、体験し、持続可能な社会を担う人づくりを進めるまち	49
5 協働・連携の輪を広げ、環境保全をみんなで推進していけるまち	53
第6章 市民・事業者・市の環境配慮に向けて	57
1 市民の取組	57
2 事業者の取組	61
3 市の取組	65
第7章 計画の推進体制と進行管理	66
1 推進体制	66
2 進行管理	68

資料編目次

	(頁)
1 用語解説	70
2 東大和市環境基本条例	73
3 第二次東大和市環境基本計画策定の経過	77
4 東大和市環境保全審議会	82
5 第二次環境基本計画策定本部	85

注) 本文中、※のついている用語については、用語解説に記載しています。